

## 低入札価格調査結果調書

入札件名：平成29年度 緑地造成に係る測量及び設計業務  
 調査実施業者名：サンコーコンサルタント株式会社 九州支社  
 代表者：支社長 里見 武彦  
 住 所：福岡市博多区中洲中島町2-3

項 目	内 容
① その価格により入札した理由	当該業務の対象地区が支社の近郊であり迅速に対応できること、社員の手持ち業務が少なく閑散期であり、集中的・効果的に対応させることが可能であること、また、本業務については社内において重点案件と位置付けられ、品質管理に必要な経費を確保しつつ、一般管理費等の削減を勘案し、価格決定したものである。
② 当該契約の履行体制	管理技術者：佐藤 宣之 照査技術者：由川 智之 担当技術者：福嶋 真紀 担当技術者：坪山 秀昭
③ 他の契約の請負状況	熊本駅白川口（東口）駅前広場実施設計業務委託 他22件
④ 手持機械等の状況	トータルステーション：1台、電子レベル：1台
⑤ 過去に受注・履行した契約の名称及び発注者名	H28国営昭和記念公園こどもの森施設他改修設計業務（関東地方整備局） 崎辺（28）訓練場整備測量調査（九州防衛局） 筑後広域公園計画に伴う調査業務委託（福岡県） 五ヶ山ダム周辺整備詳細設計等業務（福岡県） 唐津港（佐志地区）港湾整備事業委託（緑地設計）（佐賀県）
⑥ 経営内容・状況	特に問題なし
⑦ その他	なし
・調査の結果	
(1) サンコーコンサルタント株式会社 九州支社（当該者）は、本業務を効率的に履行できると見込み、間接費等の大幅な削減を図ったものであり、入札価格の内訳と仕様書との相違も見受けられないため、当該価格での履行は可能と見込まれる。	
(2) 当該者は、国や地方公共団体等から受注を引き受けた業務実績に問題は見られず、一定の結果を残していることが見受けられるため、本件業務遂行に求められる技術等に精通していると考えられる。	
(3) 売上高、経常利益ともに安定しており、総資産に大きな変動は無く、財務状況には特段の問題はないものと思料される。	
以上の結果を踏まえて、当該者の応札価格においても本件業務を適正に実施することは十分に可能であると思料される。よって、当該者を落札者とする。	